

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

環境革新で、地球の未来をきりひらく。

② 中長期の経営戦略

1. 4事業ドメインの連携

建設事業、設備保守・管理事業、カーボンニュートラル事業、環境機器製造・販売事業をDXで連携し、グループ変革を推進。

3. 環境クリエイター育成

役職員が環境クリエイターとして、社内外の多様な人財と高め合いながら、ビジネスパートナーと環境価値を共創。

2. 長期ビジョン2040の3段階推進

第1フェーズ（2023-2026）はコア事業強化、第2フェーズ（2027-2030）は成長実現、第3フェーズ（2031-2040）は新事業セグメント確立を目指す。

4. 建物と地球のカーボン対応

建物環境のカーボントランジションと地球環境のカーボンニュートラルに、空調設備事業の経験・技術を活かし取り組む。

③ 対処すべき課題

① 事業環境の変化への対応

- ・資機材不足、為替影響、人手不足による工程遅延への対応
- ・労務費高騰への経営課題への対処

② 2040年問題への対応

- ・人口問題・気候変動問題など社会構造の転換点に対応する必要性
- ・脱炭素社会実現への企業としての取り組み加速

③ 持続的成長と付加価値創出

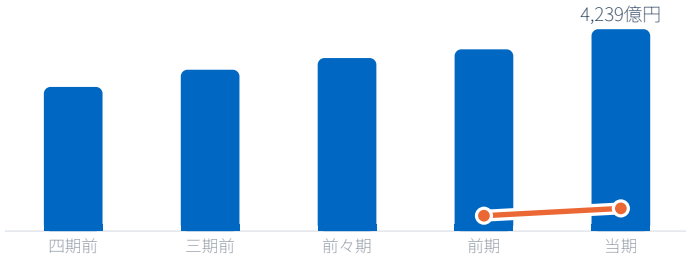
- ・多様な価値観を活かした企業グループの変革
- ・中長期的な企業価値向上の実現

面接で使えるポイント

- ・2050年カーボンニュートラル宣言を受け、2040年問題に向けた建物環境と地球環境のカーボン対応を空調設備事業の経験・技術…
- ・長期ビジョン2040を3フェーズで着実に進め、建設・設備保守・カーボンニュートラル・環境機器製造の4事業をDXで連携
- ・環境クリエイターとして技術・営業・管理・経理を通じ、社内外の多様な人財と共創し社会課題解決に貢献

証券コード 1969

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
4,239億円営業利益率
11.3%財務健康度
59点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 65.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,246万円
建設業内 1位/140社平均年齢
41.5歳
建設業内 103位/140社平均勤続
14.7年
建設業内 91位/140社女性管理職
3.5%
建設業内 54位/112社男性育休
101.7%
建設業内 14位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

